

武雄市立東川登小学校 令和8年度 学校便り 第3号



かがやく 東っ子

— 響き合う 東っ子の輝き —


 令和8年5月1日
 文責 校長 坂本康子


東川登小 HP

合言葉は きらり 輝く 東っ子 自分で・ともに・どこまでも

4月24日(金)の授業参観・育友会総会・学級懇談会には、多数、ご参加くださり誠にありがとうございました。今年度第1回目の授業参観ということで、子どもたちはいつも以上に張り切っている様子でした。保護者のみな様の温かい見守りと応援に全力で応えてくれていたと思います。

また、育友会総会では、今年度の合言葉「きらり 輝く 東っ子～自分で・ともに・どこまでも～」について、本校の教職員が協働してその意図を保護者のみな様にお伝えしました。保護者席の方からは、「へえー。」「なるほど!!」などの声が聞かれ、真剣な表情で聞いてくださっていることがよく伝わってきました。当日、お伝えした内容を一部、紹介させていただきます。



(中略)

今から、「始業式の校長先生の話」で、校長が子どもたちに話した内容を、教職員で力を合わせてお伝えします!!

(中略)

みなさん、自分の名札や、体育館の正面にあるこのマークを見てください。東川登小学校の「校章」ですね。このデザイン、中央に円い形が描かれていますね。これは何を表しているか知っていますか？

これは「鏡(かがみ)」です。なぜ、学校のマークに鏡がついているのでしょうか。それは、この東川登小学校に通う一人一人に、「鏡のようにキラキラと輝いてほしい」という願いが込められているからです。

鏡は、汚れていたり曇っていたりすると、周りを映すことができません。でも、ピカピカに磨いてあれば、太陽の光を跳ね返して、まぶしいくらいに輝きます。みなさんの心も同じです。今日からの一年間、自分という鏡を一生懸命みがいて、みんなで輝いていきましょう。

では、どうすれば「きらり」と輝くことができるのか。3つのキーワードで取り組んでいきましょう。

一つ目のキーワードは、「自分で」です。鏡は、誰かにみがいてもらうのを待っていても光りません。「自分から」挨拶をする。「自分から」学習に取り組む。「自分から」靴を揃える。誰かに言われてやるのではなく、「自分でやろう!」と決めて動いたとき、みなさんの鏡はシュシュッと磨かれ、輝き始めます。

(裏面に続く)

(続き)

二つ目のキーワードは、「ともに」です。自分一人だけで磨くよりも、友達と一緒に磨く方が、もっともっと輝きます。困っている友達がいたら「大丈夫?」と声をかける。重い荷物を持っていたら一緒に持つ。楽しいことがあったら一緒に笑う。東川登小学校の全員が、力を合わせて鏡をピカピカにできる、そんな優しい学校にしていきたいと思います。

三つ目のキーワードは、「どこまでも」です。一度きれいにしても、放っておくと、鏡はまた曇ってしまいます。勉強も、運動も、習い事も、「もういいや」と諦めそうになることがあるかもしれませんが、そこでもう一歩、「どこまでも」続けてみてください。失敗してもいいんです。失敗してやり直すたびに、みなさんの鏡はもっと強く、深く輝くようになります。

「自分で」「ともに」「どこまでも」。この3つのキーワードを大切に一年間を過ごしていきましょう。みんなの鏡がまぶしくて目を開けられないくらい、キラキラに輝いていくことを楽しみにしています。

歓迎集会・歓迎遠足を行いました

4月28日(火)は、歓迎集会・歓迎遠足を行いました。目的地のひぜんスタジアムまで約2.5kmの道のりでしたが、全員が徒歩で向かいました。到着後も、疲れを感じない子どもたちは、全力で遊び回っていました。ふかふかの人口芝生が心地よく、笑顔あふれる時間となりました。

校長先生からのミッションは、ひぜんスタジアムで過ごす時間に、最低10回は相手がいっぱい気持ちになる優しい言葉掛けをすること。みんな本気で取り組んでくれました。

保護者のみな様、お弁当作り等へのご協力、ありがとうございました。



☆ お知らせ・お願い ☆

★6月6日(日)の育友会教育講演会の際にお聞きになりたい内容についてアンケートを行っております。すぐーるでご確認の上、ご回答くださいますようお願いいたします。

★明日から5日間の連休に入ります。事故やけががなく、安全に過ごしてほしいと思います。ご家庭や地域での見守りもよろしくお願いいたします。



「これからの学校の話しよう」は、武雄市教育委員会が示す『ひとりひとりをみつめて、学校を次の時代へ進める』ための武雄市学校教育ビジョンです。